

SSKW 働こう障害者も 働けるんだオしたちも

こぶしだより

企画：社会福祉法人 こぶしの会 責任者：藤田 勝春 編集責任者：鈴木 順子
編集：こぶし作業所 (〒321-0902) 宇都宮市柳田町1401番地



皆でいいものをつくるぞ！ (けやき作業所)

特集 自治会座談会

No.269



～ 目 次 ～

- ① 特集..... 2～3 P
- ② こぶし作業所のページ..... 4 P
- ③ けやき作業所のページ..... 5 P
- ④ サポートセンターのページ..... 6 P
- ⑤ セルプ・みらいのページ..... 7 P

自治会座談会

こぶしの会には、利用者による自治会が四つあります。今回は各々の自治会役員の皆さんにお集まりいただき、活動の様子や悩みそして要望したいことなど語り合っていました。

出席者は、こぶし作業所 野中さん(役員)、亀田さん(役員)、けやき作業所 佐々木さん(副会長)、那花さん(会計)、セルプ・みらい渡辺さん(会長)、吉沢さん(副会長)です。司会は、こぶし作業所金田主任に進めていただきました。

自己紹介(簡単に行いました)

こぶし..会長さんはキッチンセルプの仕事が忙しく欠席。
けやき..芳賀郡の療育訓練にほとんどの役員さんが参加のため会長含め欠席。

・自治会や作業所の雰囲気はどうですか?
みらい..元気一杯の自治会です。仕事は箱の仕切りとお弁当をやっています。去年できた新しいところなので見学の人も一杯見に来ます。

けやき..仕事があったりなかったりで大変です。デイは仕事が入ってこないときどうするかが悩みです。

職員が少なくして仕事だけではなく自治会活動ができたりできなかったり、忙しいのもあって相談もできないです。
こぶし..楽しくやっています。

・自治会では主にどんなことをやっていますか?また役員会議はどうしていますか?
けやき..役員さんは六人です。役員会は毎週火曜の三時から四時半にやっています。正直職員がいると話づらいので町の社協のOBの人にボランティアで会議に入れてほしいか要望書に入れて検討したいと考え

ています。

こぶし..役員は七人です。役員会は第二・第四火曜日三時から四時半にやっています。あと、喫茶部・衛生部・レクレーション部があります。キャンプとか行事をやります。

けやき..コーヒーマを販売しています。売上げで自販機を置いて利用できないか考えています。

みらい..まだできたばかりなので役員会だけが話を聞いてぜひやってみたいなと思います。役員会は第一・第三月曜日二時半から三時半にやっています。

役員会はみなさん一時間くらいでは足りないという意見でした。また、仕事の時間以外にやる所や

逆に仕事中の時間に認められているところと様々なようです。

・世の中不況で仕事が大変ですがいかがですか?
こぶし..ベアリング作業は少なくなってきました。また、キッチンセルプはこぶし

で一番の稼ぎでみんなの給料の大部分になっています。それから、今年の四月から紙すき作業が始まりました。牛乳パックから紙を作り、ポチ袋を作っています。夏のポチナスの封筒も紙すき班で作りました。

けやき..パン班が一番頑張っていてみんなの給料の大部分がそこから出せるほど稼いでいます。ただ職員がどんどん減っているの

外まわりが行けなくなつて心配です。第二けやきも職員が少なくてカセット作業の検品が大変です。仲間(利用者)が自分たちでできることをするしかないと考えています。そんな中、給料の支給の仕方が変わるんです。事業部制で給料を払うことになるかもしれない。このままだったらパン班の人たちには出せなくなるのですが、下請け班の人たちも下請けの仕事がない時はパン販売で外回りに出掛け営業活動をしているので公平にならないと思う。要望書を作って事業部制での支払いはしないかと訴えたい。事業部制だと作業選択の自由が出てくるがきちんとできるのかそれも心配です。

みらい..お弁当は少しずつ売れてきているけどまだまだです。仕切りは忙しいときと暇なときがある。忙しいときは間に合わないほどです。暇なときは施設見学に行ったり楽しくすごしたりしています。あまり出かけるとお弁当の人達に悪いのでほとんどにしています。あと、ユニクロにジョブコーチと

実習に行つてなんとか就職できればと思つています。(是非頑張つて働けるようになるといいね。みんなの夢にもなるし素敵だね)

・お給料はいくらくらいもらつているのですか?
けやき..パン班の人は三万から四万くらいです。事業部支払いになると一人五、六万になります。また、一番少ない人は三、五〇〇円です。

こぶし..キッチンセルブは今年度から残業代が支払われることになって、残業代と交通費を入れると二万円くらいになります。

みらい..多い人で七、五〇〇円、少ない人で二、二〇〇円くらいです。

・ところで、ボーナス交渉はどうでしたか?
けやき..一万円要求しました。回答書では、儲けているところに出すとのことでした。下請け・石けん班はあまり儲けがないから出せないとのことですが納得がいかない。パン販売を手伝っているのになんパン班しか。もう一度考え直してほしいです。第二けやきの、虹の会と

一緒に合同の会議を開き再び要望書を全体のものとして職員を前にして全体会で話がしたい。交渉したい内容は、

- ・ボーナス
- ・ボランティア(職員が減っているので作業を手伝ってくれる人)
- ・自販機を置く
- ・住宅手当(グループホームの人には出て一人暮らしをしている人には何で出ないのか。)

遠慮していると所長の思い通りになってしまう。なんでこうなるのかまづは所長に話を聞いてもらいたい。

みらい..一か月分もらいました。

こぶし..ことばのない人が多いので要求をまとめるのに工夫してやっています。

・話ができない人にはどうやって意見を聞いているのですか?
こぶし..お給料袋いくつ欲しいか数をわかるようにして聞いたり、手話を使ったりしています。作業班ごとに聞いてもらったり(小さなグループでじっくり)しています。その後全体会で話をします。みんなの意見で多いほうを選んでいます。今回要求書はパソコンで作りました。

けやき..紙に書いたり絵を描いたりしてわかりやすくしています。要望書は私たちがこぶしと逆でパソコンから手書きにしました。気持ちがいり伝わると思つて印鑑も作りました。

・最後に自治会でこれからやつてみたいことはありますか?
みらい..給料・ボーナスをもっと上げたい。それから、旅行などのお金を集めてみたい。

けやき..畑を借りて野菜を作りたい。まだ旅行の予定がないけど、土曜日にレクをしたりもします。レストランで会食をしたときに今後のレクを話し合つたりもしました。でも、遊びと就職活動をわけようと考えています。

こぶし..旅行の実行委員会を作つて自分たちで計画してやりたいです。

色々悩みもあり活動も大変ですが、ようやく自分たちが楽しく通える作業所にするためにもみなさんのご活躍期待しています。今回はこぶしだよりの企画で集まりましたがぜひ三自治会の交流会もまめにやりたいですね。

今日は長い時間仕事の合間の貴重な時間お集まりいただきありがとうございます。お疲れ様でした。

こぶし作業所ニュース

日曜作業所

今年の日曜作業所は、昨年度行って好評だったプログラムや、新たな取り組みを取り入れ、形態も一新しました。

年6回の日曜作業所は、テーマ別の企画2回、グループ別の取り組み3回、そして全体での取り組み1回の3形態で行います。記念すべき第1回目は、共通テーマ「夏を味わおう」というテーマで行いました。特長としては、利用者全員に集まっていたが、「プール」「バスハイク」「電車で水族館」の3テーマを設定し、利用者本人がイラストを見て選択するというものでした。そのテーマも、行ったことのない新しい場所でやってみようということで設定しました。

「プール」では、足を伸ばし、福島県いわき市の「スパリゾートハワイアンズ」に遠征し、温水プールや流れるプールで楽しく水と親しんでいました。普段はなかなか大人数に入れない利用者も、落ち着いてプールの水に身をまかせたり、なかなかあがってこなかった人もいました。参加者は、プールそのものを楽しんできた様子でした。

利用者の状況をボランティアさんがこう記しています。

「体につかまって、プールの中で上下してあげたら大変喜んでくれた。流れるプールも一周だけだったが、時々立ち止まって水流の動きを感じているようでした。」

「バスハイク」は、なんと軽井沢まで行きました。事前に軽井沢のガイドブックを見て、いざ出発。現地ではおいしい空気を吸って歩いてきました。

「良かった」

「食事が高かった」

さすが観光地ですね。

「電車で水族館」では、電車を乗り継ぎ、横浜八景島シーパラダイスに行きました。出発の時間に作業所のすぐ近くで交通事故があってスタートが遅れてしまい、あわただしい一日になってしまいましたが、皆電車の旅をエンジョイし、水族館では大きいイルカに見とれてしまいました。車椅子の利用者が5人、ボラン

ティア・スタッフを含め20人で移動しました。利用者の感想です。

「また行きたい。今度は、水族館をゆっくりと見たいなあ」

第1回目の日曜作業所を終えた成果としては、

- 1) 初めての場所、しかも100km以上離れた場所へ遠征し、行動半径を広げ、事故もなくやり遂げたこと。
- 2) どの企画についてもボランティアさんに参加していただいて、マンツーマン以上の体制が保障できたこと。
しかも参加していただいたボランティアさんは、こぶしの利用者のことをよく知っている方だったので安心してお願いできました。
- 3) 今後、小グループでの取り組みを企画しているが、どんどん新しいことに挑戦する楽しみが生まれてきたこと。

があげられます。また、今後につなげる改善点としては、

- 1) 目的をはっきりさせて、丁寧な計画をつくること。
- 2) 計画どおりに進まないことも含めてプランを組み立てること。
- 3) 参加できなかった人はなぜなのか、どうしたら参加できるようになるのかをよく分析すること。

があげられます。

最後にボランティアさんの感想です。

「今回の取り組みには本当に感心しました。『バリアフリー』という言葉は最近よく耳にしますがまだまだ車椅子で旅行をするというのは困難なことですね。横断歩道の2cmの段差で車椅子が動かなくなってしまう。10年後、20年後我々も「障害者」になっていきます。本当のバリアフリーの社会になって欲しいと思いました。」

◆ 8月の日曜作業所 ◆

期 日	場 所	参 加 者
8月24日	スパリゾートハワイアンズ	利用者 7名 ボランティア 4名 職員 4名
8月30日	軽井沢	利用者 3名 職員 3名
8月30日	八景島シーパラダイス	利用者 9名 ボランティア 6名 職員 5名

新 人 紹 介

8月1日付けでキッチンセルフに配属となりました小幡恭弘と申します。以前は精神障害者の方たちの共同作業所に勤めていたこともありますが、初心に戻って新人のつもりで勉強してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

3 けやき作業所

よび仕事づくりこそ

自立の原動力

～両親の老後を思いやる～

渡辺 景子さん

はじめは泣き虫だったけど

パン班が立ち上がってから早や五年が経過しました。この間パン班ではきょうさんや全国障害者問題研究会にて議論されてきた「障害基礎年金と作業所の給与で最低生活保障水準の給与を」という所得保障を主観点に利用者への支援をしてきました。その支援の中で学校を卒業し、人として成長してきた渡辺景子さんの様子を追ってみました。

渡辺景子さんは平成一一年四月から益子養護学校高等部を卒業し、けやき作業所を利用してあります。これまでの実習の経験から「下請け班では本人の力が充分には発揮できないのではないかと」と職員間で議論し、開所後すぐ始まって軌道に乗り始めたパン班に配属されました。最初のうちは学校気分が抜けず、作業上の注意を「自分はいじめられている！」と思い、なかなか聞き入れられなかつたり、いやなことがあると泣きながら仕事を放棄し、そのまま戻ってこなかつたり、自分の趣味(一人芝居)に夢中になってしまいい仕事を忘れてしまうことが多かつたように思います。その頃のパン班の

売り上げは約七〇万円/月で、彼女に支給した月給は、基本給が二二、〇〇〇円に通動手当二、〇〇〇円です。その頃の彼女は「ジューズやかかしが買えればいいよ。」とよく言っていたものです。

支払いはまかせて！ 父さん、母さん

平成一二年年度後半から、パンの販路拡大で一日を通してパン販売を始めました。また一三年度からパン販売の営業を本格化し、友遊はが(道の駅)委託販売等職員・利用者で販売ルートを設定し訪問販売を開始し

けやき作業所

ました。その頃からパンの売り上げが徐々に上がり始め、普通勤務では対応できず、早番勤務が開始されました。この頃のパン班売り上げは約九〇万円/月に増えてきました。彼女はこの頃からだんだんと「仕事」に対する意識が変わり始め、「給料を一〇万円もらって両親を楽にさせたい」と話題も両親を思いやるものになってきました。その頃の給料は月額一八、〇〇〇円～二二、〇〇〇円、「両親と弟に自分の給料でおごってやるんだ」といって給料が出た後の週末は家族そろっての食事を報告するようになりました。作業も

職員の作業をよく観察していて、少しづつですが難しい作業にもチャレンジしてくるようになりました。ルールを無視し自分勝手に作業をしろとも注意されたことなどがありましたが、それにもめげずに作業に積極的に参加するなど精神的なタフネスもできてきました。その頃から本人なりにパン班の一日の作業の見通しも持てるようになってきました。ちなみに平成一四年度の月給は三〇、〇〇〇円でした。

以前から「パン班は働く時間が長いのに給料が安い！」という不満が出ており自治会・職員間で議論し、

今年度から時間給制を導入しました。本人には「がんばって作業をすれば給料が上がるよ」と励ます一方で、担当職員が退職のため替わってしまったこともあり、「作業のことがよくわからないから景子さん教えてね」と景子さんが職員に教えてくれることで、作業の主人公となるような工夫をしてきました。平成一五年四月から前リーダーに代わって班長に任命されました。まだまだ思いを伝えたりすることがスムーズでなかつたり自分が他の利用者へ注意を受けると泣いてしまつたりすることがありますが、リーダーとして活躍

する場面が多くなりました。また、今年度はパンの新商品開発を考えていますが、「新しいパンを考えてみてください」と利用者へ伝えたところ景子さんはパンの本を買ってきて「このパンはおいしそうだから作ってみよう！」と職員に提案してくるくらいの主体性を持つてきています。今年度は七月から時給三八〇円となり一日七時間勤務しています。役職手当二、〇〇〇円、調整手当一、〇〇〇円を入れ、月総支給額五一、〇〇〇円になりました。

老人ホームはどうかと思っけど...

本人は将来の生活について「作業はパン班がいいの。就職は考えていません。私は両親を老人ホームに入れて親を楽にさせたい。そのためにも給料は一〇万円ほしい！」と主張しています。老人ホームはさておき、彼女のねがいに近いうちに実現できるような職員もがんばっていききたいと決意しているところ。



県東ライフサポートセンターだより

ほっとCHA

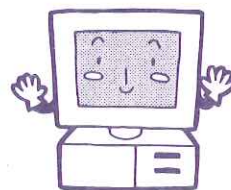
夏がやってきました！(それにしても長～い梅雨でしたね。雨はしばらく降らないでほしいくらいですね)今年の夏の思い出はたくさんできましたか？

第2回 パソコン教室

去る7月13日に5月に続く第2回目のパソコン教室を実施いたしました。当日はメンバー・家族・ボランティア20名が集まりインターネットとEメールの疑似体験をしました。ほとんどの方が前回に続いての参加で「パソコンができるようになりたい！」という熱心な思いが伝わってくるようです。

参加された方からの感想をいただきましたのでご紹介いたします。

メールの送信・文字入力が楽しかった
インターネットやEメールについてもっと詳しくやってみたかった
メールの送信・返信のスイッチの操作が難しかった
パソコンでのカレンダー作り・メールへの音楽の貼り付けを今後やってみたい



パソコン教室は今回でひとまず終了しましたが今回の経験をいかして、インターネットやEメールなど失敗を恐れずにチャレンジしてみてください。もちろん、ほっとCHAのパソコンルームも1日80円で使いたい放題です。しかもわからなくなったときには助っ人もいますのでお気軽にご利用下さい。たくさんの方のご利用をお待ちしております！

大感激!! 押し花体験

梅雨空が続く中、ほっとCHAのリラックスルームにはたくさんの花々が咲き乱れました。今回はカサブランカ押し花倶楽部インストラクターの中林さんのご指導の下13名の方が押し花ではがきを作ることに挑戦しました。ほっとCHAとして初めての押し花、もちろんスタッフも初めてで一緒に楽しませてもらいました。今回は皆さんからたくさんのうれしい感想をいただきましたが、その一部をご紹介します。

花を摘む時息を止めて飛ばさないようにしました。とつても肩がこったけれど楽しかったです。
みんな同じ材料だったのに一人ひとり違う物ができたのが不思議とおもしろかったです。
ストレス(もやもやの気持ち)がやさしくなれました。
庭の花も美しくよみがえって心もやさしくなりました。
お母さんと一緒にやれて緊張しました。とてもいいところだなあと思った。初めて来たのに慣れてしまいました。
昔(幼い頃)古新聞の間に摘んできたお花をはさみ、夏休みの宿題の一つにしたことを思い出してとても楽しいひと時を過ごすことができうれしく思いました。

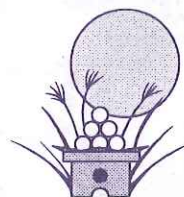
今後も楽しく作品作りをしていく予定です。ボランティアの方も募集中！興味がある方と一緒にいかがですか？

◆ 9月のほっとCHA予定 ◆

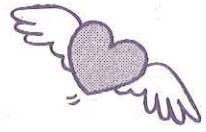
3日(水) カラオケDAY
14日(日) 日曜開所
18日(木) フラワーサークル (押し花)
20日(日) バーベキュー
24日(水) 学習会
26日(金) 家族会

◆ 9月の休所日 ◆

6日(土)・7日(日)
13日(土)・15日(月)
21日(日)・23日(火)
27日(土)・28日(日)



みらいニュース



第2回みらいフェスタ開催!

第二回「みらい・フェスタ」が、開催されました。今回は、天候の心配もあり、フリーマーケットなど催し物は、室内で行いました。みらいの会の方々の入念な下準備もあり、当日は、大勢の人が集まり、大盛況のうちに終わることができました。ここに、第二回「みらい・フェスタ」の実行委員長横山さん(みらいの会)の感想を載せたいと思います。

「前日まで、そして翌日から梅雨空。でも、七月一日(土)は、一日中晴れて、本当に良かったです。」

グループ楽の和太鼓とローテーションコンドリックパー方面のギターとフルートのコンサートを、午前は、一般のお客様、午後は、けやき作業所の仲間が大勢いらして楽しんでいかれました。

田中喜一・あつ子さんの益子焼は、暖かみがあり、嬉しくなるものでした。田澤さんのパソコンでのうちわ作りは、自分好みものを作ることができました。

フリマの参加者の皆様、白鷗短大や保護者会、後援会のボランティアの皆様、亀山・高勢町自治会、こぶし作業所のご協力本当にありがとうございました。

いつもの作業と違う販売の仕事を大勢のお客様の前で緊張しながら頑張ったみらいの仲間達、お客様として楽しんでくれた仲間達、皆さんどうもありがとうございました。

今回は、一〇月一八日(土)です。期待

していただくさいね。」
次に、ボランティアとして参加して下さった白鷗短大の皆さんの感想を載せたいと思います。

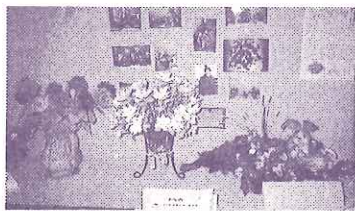
佐藤香織「イベントを通して楽しい時を過ごす事ができ、こういった場がこれからたくさん増えていくといいと思いました。」

浅川厚美「みらい・フェスタは、地域とつながりを持てるよい機会だと思います。いろんな人のいい顔が見られて、とても楽しかったです。次回もたのしみです。」



小坂英子さんのアートフラワー展に、行って来ました!

梅雨明けが待たれる七月下旬に、その個展は開かれました。日頃から、色彩感覚に目を見張るものがある小坂さんのアートフラワーは、鬱陶しい季節の中で、



すがすがしさの中にも凛としたものを感じさせるすばらしいものでした。閉店間近の銀行に、あわただしく出かけて行った仲間たちも、ドアを開けた瞬間に広がる小坂ワールドに、目を奪われて

いました。また、忙しい時間帯にもかかわらず、暖かく出迎えて下さった足利銀行中央卸市場支店の方々にも、深くお礼を申し上げます。

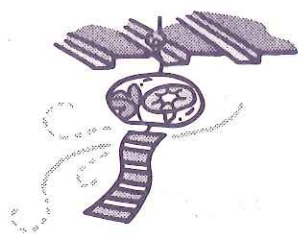
バイキング給食大好評!

七月二十五日(金)にセルプ・みらいでは給食をバイキング形式で行いました。仲間に希望メニューを聞き、それを取り入れ楽しい食事会にすることができました。メニューは炊き込みご飯・スパゲティナポリタン・鶏のから揚げ・ポテトサラダ・グリーンサラダ・漬物・枝豆・味噌汁・スープ、と盛りだくさんで主食・汁物は選択できるような形で行いました。特に普段メニューに出ないスパゲティナポリタンが好評で、おかわりをお願いする仲間がたくさんいました。多くの仲間から、また今日のような給食をやって欲しい、との意見が聞かれ、行事食としてまた献立に取り入れられたらと思っています。

◆ 9月の予定 ◆

6日(土) 職員会議

7日(日) 日産しらさぎ祭



僕たちのこと
 もっと知ってほしい!

ボランティア大募集

けやき作業所では、作業・創作活動・GHなどで、
 利用者さんとの交流をして下さる方を大募集!

興味ある方は、まず連絡を!

けやき作業所
 028-687-1040






**こぶし作業所・後援会
 ボランティア大募集!**

1. 日曜作業所
2. 日常の作業の介助
3. キッチン・セルフ
4. フリーマーケットの準備

お待ちしています


お問い合わせ こぶし作業所
 ☎028 (662) 1911

休日を利用して

体験ボランティアしてみませんか?

○第2けやき・ライフサポートセンターは、
 なし畑に囲まれたのどかな
 とってもよいところですよ!

☆第2けやき作業所
 ☆県東ライフサポートセンター




ボランティア大募集

**セルフ
 みらい**

箱折り、リサイクル
 作業
 弁当配達のお手伝い
 作業ボランティア
 ...etc

☆仲間と一緒に
 楽しい時間を過ごしましょう☆



社会福祉法人 **こぶしの会**

- 法人事務局 こぶし作業所 ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
 TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912
 TEL 028 (613) 5703
 E-mail kobusi@chive.ocn.ne.jp
- 生活支援センター ☎320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ内
 TEL 028 (622) 0966
- キッチンセルフ ☎320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ内
 TEL 028 (622) 0966
- こぶしのときわ荘 ☎321-0954 栃木県宇都宮市元今泉6-14-20
 TEL 028 (662) 5533
- けやき作業所
 デイサービスセンター ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
 TEL 028 (687) 1040 FAX 028 (677) 5789
 E-mail t.keyaki@ba.wakwak.com
- 第2けやき作業所 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
 TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818
 TEL 028 (687) 0311 FAX 028 (687) 0325
 E-mail elsc.13.10.1.@athena.ocn.ne.jp
- 県東ライフサポートセンター ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
 TEL 028 (677) 4430
- すずらの家 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178
 TEL 028 (677) 2876
- けやきハイツ ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178
 TEL 028 (677) 2876
- 第2けやきホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1025
 TEL 028 (677) 0776
- セルフ・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23
 TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177
 E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp

発行所 郵便番号 370-0053

特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会
 東京都世田谷区砧六-二六-二一

定価五〇円